

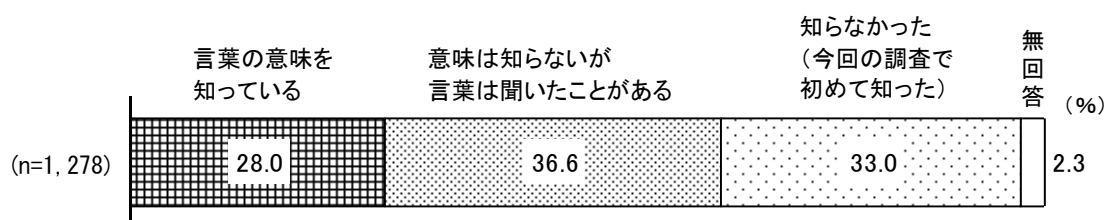
第2章 生物多様性【問6～問9】

1 「生物多様性」の言葉の意味の認知度【問6】

【全体の状況】

「生物多様性」の言葉の意味を知っているか尋ねたところ、「意味は知らないが言葉は聞いたことがある」(36.6%)と「知らなかった(今回の調査で初めて知った)」(33.0%)がともに3割台であった。(図表2-1-1)

図表2-1-1 「生物多様性」の言葉の意味の認知度



【地域別の状況】

地域別にみると、「言葉の意味を知っている」は、横浜(31.7%)が約3割で最も多かった。また、「意味は知らないが言葉は聞いたことがある」は、相模原(41.1%)が約4割で最も多かった。

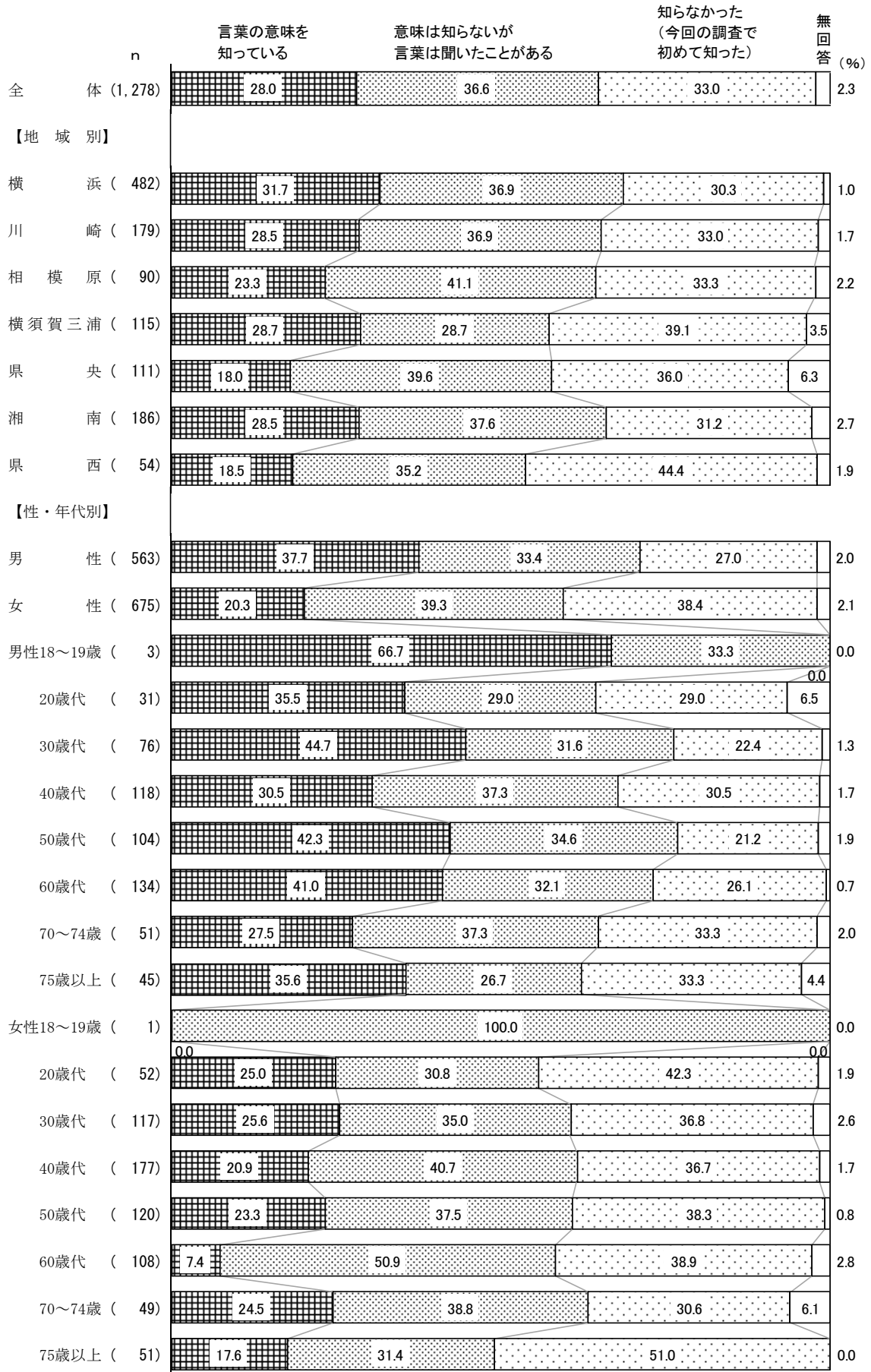
(図表2-1-2)

【性・年代別の状況】

性別にみると、「言葉の意味を知っている」は、男性(37.7%)が女性(20.3%)を17.4ポイント上回った。

性・年代別にみると、「言葉の意味を知っている」は、サンプル数の少ない男女の18～19歳を除くと、男性の30歳代(44.7%)・50歳代(42.3%)・60歳代(41.0%)がそれぞれ4割を超えて多かった。「意味は知らないが言葉は聞いたことがある」は、サンプル数の少ない男女の18～19歳を除くと、女性の60歳代(50.9%)が約5割で最も多かった。(図表2-1-2)

図表2-1-2 「生物多様性」の言葉の意味の認知度—地域別、性・年代別

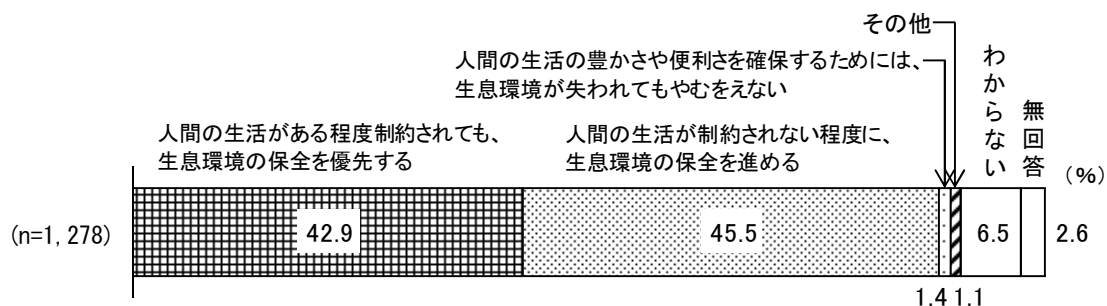


2 多種多様な生物が生息できる環境の保全への意識【問7】

【全体の状況】

多種多様な生物が生息できる環境の保全について、どのように考えるか尋ねたところ、「人間の生活が制約されない程度に、生息環境の保全を進める」(45.5%)と「人間の生活がある程度制約されても、生息環境の保全を優先する」(42.9%)がともに4割台が多かった。(図表2-2-1)

図表2-2-1 多種多様な生物が生息できる環境の保全への意識



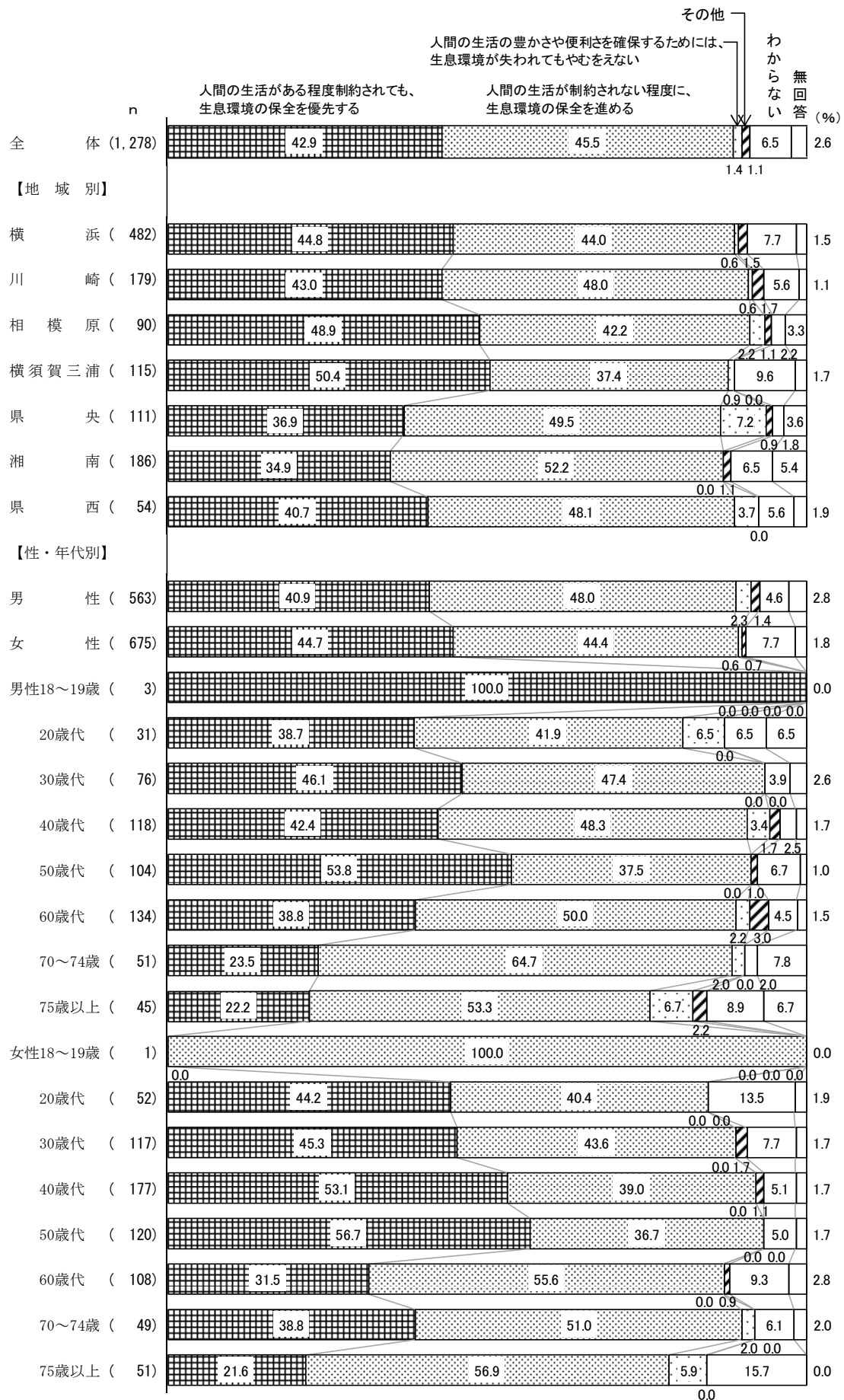
【地域別の状況】

地域別にみると、「人間の生活が制約されない程度に、生息環境の保全を進める」は、湘南(52.2%)が5割台で最も多かった。また、「人間の生活がある程度制約されても、生息環境の保全を優先する」は、横須賀三浦(50.4%)が5割となった。(図表2-2-2)

【性・年代別の状況】

性・年代別にみると、「人間の生活が制約されない程度に、生息環境の保全を進める」は、サンプル数の少ない男女の18～19歳を除くと、男性の70～74歳(64.7%)が6割台で最も多かった。「人間の生活がある程度制約されても、生息環境の保全を優先する」は、男性の50歳代(53.8%)、女性の40歳代(53.1%)、女性の50歳代(56.7%)がそれぞれ5割台が多かった。(図表2-2-2)

図表2-2-2 多種多様な生物が生息できる環境の保全への意識—地域別、性・年代別

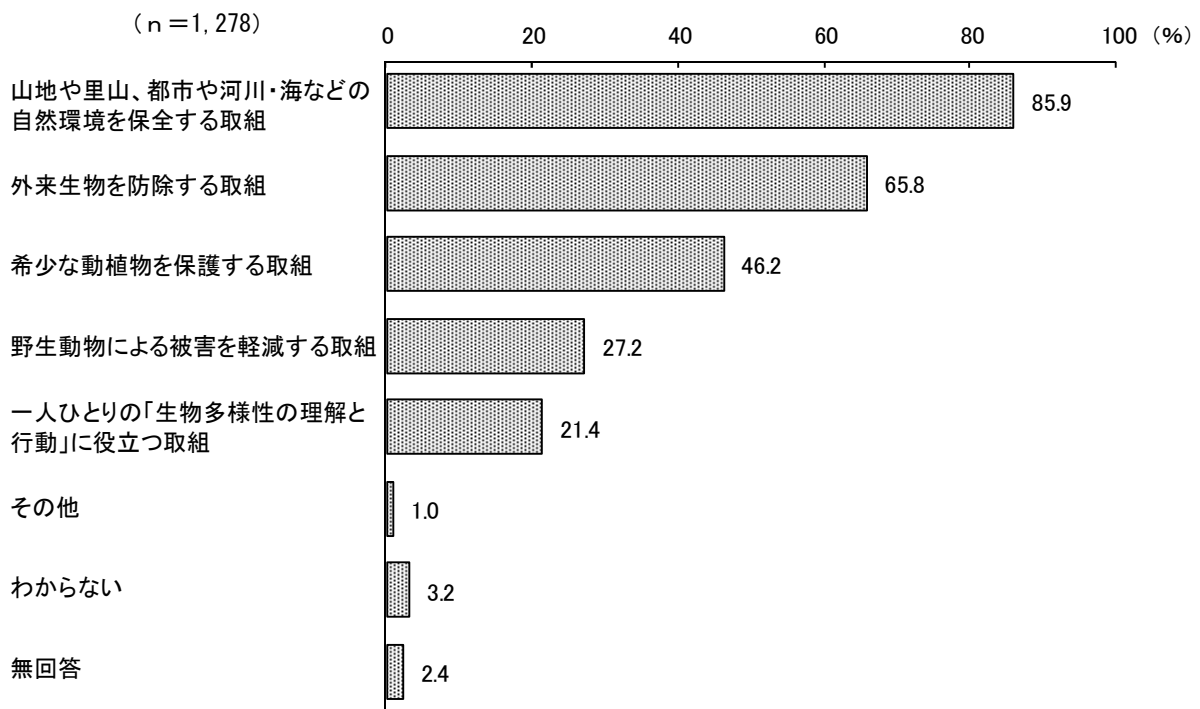


3 神奈川県における生物多様性の保全の取組で重要なもの【問8】

【全体の状況】

神奈川県における生物多様性の保全について、どの取組が重要だと思うかを複数回答（3つまで）で尋ねたところ、「山地や里山、都市や河川・海などの自然環境を保全する取組」（85.9%）が8割台で最も多く、次いで「外来生物を防除する取組」（65.8%）が6割台となった。（図表2-3-1）

図表2-3-1 神奈川県における生物多様性の保全の取組で重要なもの（複数回答）



【地域別の状況】

地域別にみると、「山地や里山、都市や河川・海などの自然環境を保全する取組」は、横浜（88.6%）が約9割で最も多かった。また、「外来生物を防除する取組」は、川崎（70.4%）が7割で最も多かった。（図表2-3-2）

【性・年代別の状況】

性・年代別にみると、「山地や里山、都市や河川・海などの自然環境を保全する取組」は、サンプル数の少ない男女の18～19歳を除くと、女性の40歳代（92.7%）・50歳代（91.7%）がともに9割を超えて多かった。「外来生物を防除する取組」は、女性の70～74歳（77.6%）が7割台で最も多かった。（図表2-3-2）

図表2-3-2 神奈川県における生物多様性の保全の取組で重要なもの（複数回答）

—地域別、性・年代別

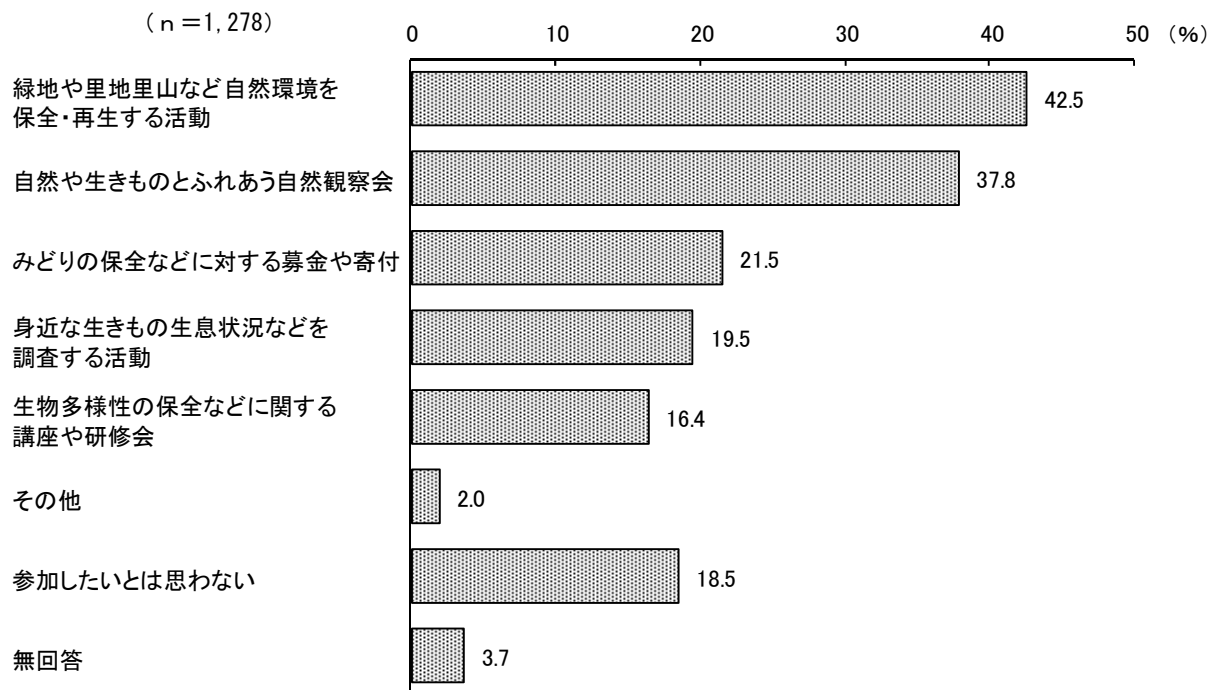
		(%)								
	n	自然環境を保全する取組	山地や里山、都市や河川・海などの	外来生物を防除する取組	希少な動植物を保護する取組	野生動物による被害を軽減する取組	「一人ひとりの行動」に役立つ取組	その他	わからない	無回答
全体	1,278	85.9	65.8	46.2	27.2	21.4	1.0	3.2	2.4	
【地域別】										
横浜	482	88.6	68.9	48.5	25.1	21.4	0.8	1.2	1.5	
川崎	179	84.9	70.4	42.5	25.7	23.5	2.2	4.5	1.1	
相模原	90	87.8	64.4	51.1	30.0	22.2	2.2	2.2	2.2	
横須賀三浦	115	87.0	54.8	51.3	19.1	29.6	-	7.0	1.7	
県央	111	82.0	64.9	39.6	39.6	10.8	0.9	5.4	4.5	
湘南	186	84.9	62.9	48.4	28.5	22.6	1.1	2.7	4.3	
県西	54	85.2	63.0	40.7	42.6	24.1	-	1.9	1.9	
【性・年代別】										
男性	563	84.2	66.3	44.9	27.9	21.5	1.1	3.0	2.8	
女性	675	88.4	66.8	47.7	27.9	21.0	1.0	3.3	1.5	
男性18～19歳	3	100.0	-	66.7	33.3	33.3	-	-	-	
20歳代	31	74.2	64.5	61.3	25.8	19.4	-	-	6.5	
30歳代	76	85.5	64.5	56.6	17.1	22.4	2.6	3.9	2.6	
40歳代	118	86.4	69.5	50.8	22.9	21.2	1.7	3.4	1.7	
50歳代	104	85.6	72.1	47.1	18.3	19.2	1.0	5.8	1.0	
60歳代	134	87.3	67.2	34.3	42.5	23.9	0.7	0.7	1.5	
70～74歳	51	82.4	58.8	41.2	31.4	31.4	-	2.0	7.8	
75歳以上	45	73.3	60.0	28.9	35.6	8.9	-	2.2	6.7	
女性18～19歳	1	100.0	-	-	-	-	-	-	-	
20歳代	52	82.7	53.8	46.2	19.2	32.7	1.9	7.7	1.9	
30歳代	117	87.2	61.5	53.0	22.2	23.9	0.9	4.3	1.7	
40歳代	177	92.7	68.4	50.3	23.7	20.3	1.1	0.6	1.7	
50歳代	120	91.7	72.5	54.2	20.8	25.8	1.7	0.8	1.7	
60歳代	108	88.0	70.4	36.1	46.3	14.8	-	4.6	0.9	
70～74歳	49	89.8	77.6	46.9	30.6	16.3	2.0	2.0	-	
75歳以上	51	74.5	56.9	39.2	39.2	11.8	-	9.8	2.0	

4 生物多様性を知る、または行動する機会として参加したいと思う取組【問9】

【全体の状況】

生物多様性を知る、または行動する機会として、どの取組に参加したいと思うか複数回答で尋ねたところ、「緑地や里地里山など自然環境を保全・再生する活動」(42.5%)が4割台で最も多く、次いで「自然や生きものとふれあう自然観察会」(37.8%)が3割台であった。(図表2-4-1)

図表2-4-1 生物多様性を知る、または行動する機会として参加したいと思う取組（複数回答）



【地域別の状況】

地域別にみると、「緑地や里地里山など自然環境を保全・再生する活動」は、県西(48.1%)が約5割で最も多く、次いで相模原(47.8%)が4割台であった。また、「自然や生きものとふれあう自然観察会」は、横浜(41.5%)、湘南(40.9%)、川崎(40.8%)がそれぞれ約4割が多かった。

(図表2-4-2)

【性・年代別の状況】

性別にみると、「みどりの保全などに対する募金や寄付」は、女性(24.6%)が男性(18.3%)を6.3ポイント上回った。

性・年代別にみると、「緑地や里地里山など自然環境を保全・再生する活動」は、女性の60歳代(52.8%)が5割台で最も多く、次いで男性の70~74歳(51.0%)が多かった。「自然や生きものとふれあう自然観察会」は、サンプル数の少ない男女の18~19歳を除くと、女性の30歳代(53.0%)が5割台で最も多かった。「みどりの保全などに対する募金や寄付」は、女性の75歳以上(37.3%)が3割台で最も多く、次いで女性の70~74歳代(32.7%)が多かった。(図表2-4-2)

図表2-4-2 生物多様性を知る、または行動する機会として参加したいと思う取組（複数回答）
—地域別、性・年代別

		(%)								
	n	全 緑地や里 山など自然 環境を保 全・再生す る活動	自然や生 きものと ふれあう 自然観 察会	みどりの 保全など に対する 募金や 寄付	身近な生 きもの生 息状況な どを調 査する活 動	生物多様 性の保全 などに関 する講 座や研修 会	その他	参加した いと思わ ない	無回 答	
全 体	1,278	42.5	37.8	21.5	19.5	16.4	2.0	18.5	3.7	
【地 域 別】										
横 浜	482	43.4	41.5	21.8	20.5	16.2	1.9	17.6	2.7	
川 崎	179	41.3	40.8	17.9	19.6	17.9	5.0	18.4	1.1	
相 模 原	90	47.8	35.6	21.1	17.8	13.3	-	17.8	3.3	
横 須 賀 三 浦	115	39.1	30.4	24.3	21.7	21.7	0.9	21.7	2.6	
県 央	111	38.7	30.6	26.1	17.1	16.2	3.6	22.5	3.6	
湘 南	186	40.9	40.9	19.4	17.7	15.1	0.5	17.7	6.5	
県 西	54	48.1	29.6	27.8	24.1	22.2	-	14.8	3.7	
【性・年代別】										
男 性	563	43.5	34.6	18.3	21.0	16.9	1.4	21.7	3.4	
女 性	675	41.9	40.4	24.6	18.2	16.1	2.2	16.3	3.1	
男性 18～19歳	3	33.3	33.3	-	33.3	66.7	-	33.3	-	
20 歳 代	31	38.7	29.0	16.1	16.1	9.7	-	29.0	6.5	
30 歳 代	76	36.8	43.4	17.1	25.0	6.6	2.6	26.3	1.3	
40 歳 代	118	40.7	41.5	20.3	24.6	14.4	-	17.8	2.5	
50 歳 代	104	47.1	25.0	21.2	21.2	20.2	1.9	19.2	2.9	
60 歳 代	134	45.5	34.3	17.2	17.2	21.6	1.5	24.6	1.5	
70～74歳	51	51.0	35.3	13.7	29.4	27.5	3.9	13.7	7.8	
75歳以上	45	44.4	28.9	20.0	8.9	8.9	-	22.2	8.9	
女性 18～19歳	1	-	100.0	-	-	-	-	-	-	
20 歳 代	52	44.2	44.2	23.1	17.3	9.6	-	17.3	3.8	
30 歳 代	117	37.6	53.0	29.9	17.9	10.3	1.7	12.0	3.4	
40 歳 代	177	37.9	47.5	18.6	22.6	14.7	0.6	18.6	2.3	
50 歳 代	120	45.0	31.7	25.0	19.2	20.8	3.3	13.3	2.5	
60 歳 代	108	52.8	28.7	19.4	12.0	22.2	2.8	13.9	2.8	
70～74歳	49	44.9	38.8	32.7	14.3	18.4	6.1	16.3	2.0	
75歳以上	51	31.4	29.4	37.3	19.6	15.7	3.9	29.4	7.8	